

1. 本県周辺海域の概況(12/8現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・三陸沖の暖水塊から沿岸域へ暖水が波及しています。常磐北部海域に冷水域が分布していると推定されます。
- ・黒潮の流型はN型(直進流路)です。流路は犬吠埼沖を北東方向へ流れ、北緯36度50分、東経144度まで北上していると推測されます。
- ・北部海域を中心にして北方から冷水波及がみられます。一方で、黒潮から鹿島沖へ弱い暖水が波及しています。

2. 海洋観測結果(12/5~12/8:いばらき丸)

- ・水温を図2~図5に、水温前月差を図6~図9に、平年偏差を図8~図9に示しました。
- ・会瀬~鹿島沖の沿岸域の水温は水深150m付近まで13~14℃台で、一様な水温分布になりました(図10)。ただし、鹿島灘の141度15分付近の水深50m以浅は、弱い暖水波及があったため15~19℃台になりました(図11)。一方で、犬吠埼沖を中心に、沖合域は黒潮の影響で20~22℃台になりました(図12)。前月と比べると、会瀬~鹿島沖の表層は広く降温し、逆に下層は昇温しました(図13)。犬吠埼沖では沿岸域は降温しましたが、概ね前月並み、もしくは昇温しました(図14)。平年と比べると、会瀬~鹿島沖の表層は広く「低め」、下層は「平年並み」となりました(図15)。犬吠埼沖ではごく沿岸域で「低め」でしたが、概ね「平年並み~高め」となりました。(図16)。

3. 今後の1か月の見通し

- ・黒潮はN型基調で推移し、大きな流路変動は無いでしょう。そのため沿岸域への強い暖水波及は無いでしょう。
- ・親潮の勢力は弱いでしょう。ただし、常磐北部海域から冷水が波及しやすい状況は続くでしょう。
- ・水温を平年と比べると、「平年並み~低め」で推移するでしょう。ただし、現在鹿島沖に波及しているような弱い暖水波及があった場合は、「高め」もみられるでしょう。

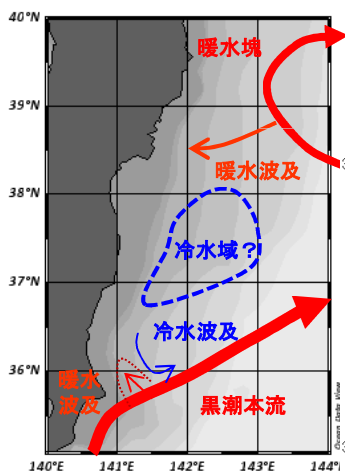


図1 海況の概要
(12月8日現在)

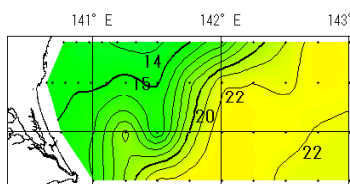


図2 海面水温(°C)

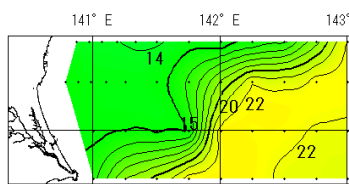


図3 50m深水温(°C)

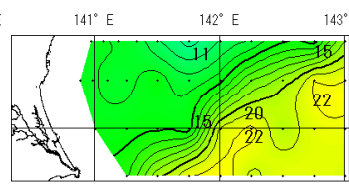


図4 100m深水温(°C)

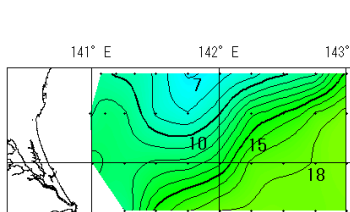


図5 200m深水温(°C)

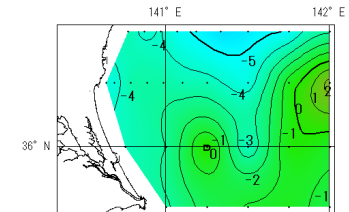


図6 海面水温前月差(°C)

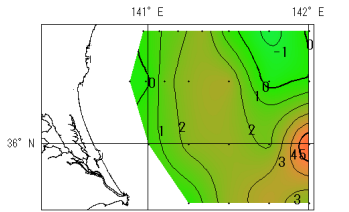


図7 100m深水温前月差(°C)

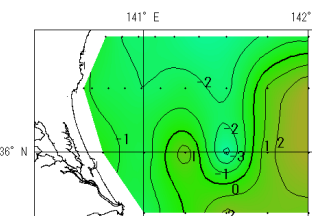


図8 海面水温偏差(°C)

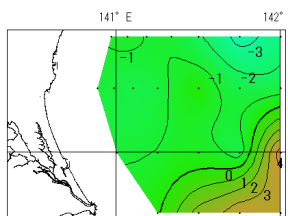


図9 100m深水温偏差(°C)

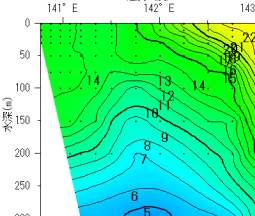


図10 大洗沖鉛直水温(°C)

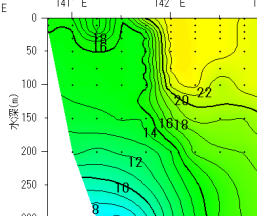


図11 鹿島沖鉛直水温(°C)

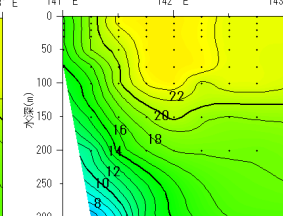


図12 犬吠埼鉛直水温(°C)

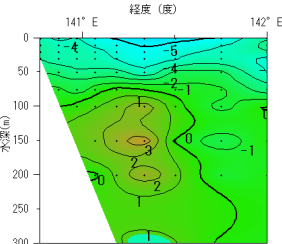


図13 会瀬沖鉛直
水温前月差(°C)

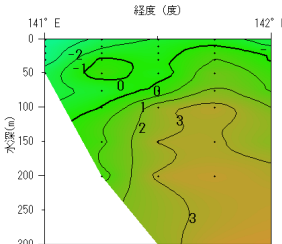


図14 犬吠埼沖鉛直
水温前月差(°C)

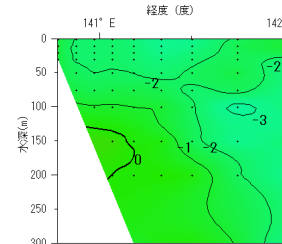


図15 会瀬沖鉛直
水温偏差(°C)

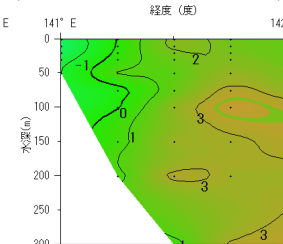
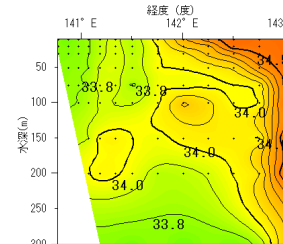


図16 会瀬沖鉛直
水温偏差(°C)



参考 会瀬沖鉛直
塩分(PSU)